



始良市長定例記者



- 令和8年8月25日(火曜日) 14時30分～
- 始良市役所本庁舎 3階 ミーティングルームA

市長 メッセージ

・令和8年熊本地震 被災地支援

被災者支援と市町村間連携の重要性について

今月の発表事項

- ・ 令和8年度一般会計補正予算
「物価高騰対策入学・就職等準備支援金
給付事業」について
「母子包括支援事業」について
- ・ カスタマーハラスメント対策について
- ・ イベント情報 etc.



◎次回定例記者会見開催告知 令和8年9月24日 午後2時～ ミーティングルームA

～一人ひとりに寄り添うまちへ～

会 次 第

- ・ 市長メッセージ・・・・・・・・・・・・・P1～6
- ・ 市長から市民の皆様へ・・・・・・・・・・・・・P7
- ・ 補正予算について・・・・・・・・・・・・・P8～9
- ・ カスタマーハラスメント対策について・・・・・P10～11
- ・ イベント情報など・・・・・・・・・・・・・P12～13
- ・ 質疑応答

本日の記者発表・取材ハイライト

報道フック1



熊本地震 被災地即応支援

発災当日の救急出動から6次の給水隊、15班の職員派遣まで即時投入。市営住宅等16戸確保&支援金給付で「即時受入」を推進。

見出し案：「始良市、熊本地震で迅速支援。住宅16戸確保し、被災者受入」

報道フック2



子育て支援を充実

入学・就職準備支援金(プッシュ型)6,788万円を計上。さらにニーズ急増の「産後ケア」利用施設を18→24施設へ一気に拡大！

見出し案：「始良市、子育て支援を充実。産後ケア事業の拡充！利用施設を24か所に拡大」

報道フック3



カスハラ対策&自動録音

職員と市民の安心を守る「カスハラ基本方針・マニュアル」を策定。9月1日より市役所電話の全通話・自動録音運用を開始。

見出し案：「始良市、カスハラ対策を本格化。9月より全通話の自動録音開始」

令和 8 年熊本地震 被災地支援

被災者支援と市町村間連携の重要性

令和 8 年 7 月 28 日午後 4 時 27 分、熊本地方を震源とする最大震度 7 を観測した地震が発生。
人的被害 300 名以上、建物被害 33,000 棟を超える甚大な被害が生じた。

始良市の支援の状況(分野別経過)

① 緊急消防援助隊(派遣要請)

派遣体制 水槽付き消防ポンプ自動車、支援車各 1 台(7/28～8/2)
高規格救急自動車 1 台(8/6～8/9)

	人員	派遣期間	派遣地域	活動内容
第 1 次隊	6 名	7/28～7/31	八代市	救助活動
第 2 次隊	6 名	7/31～8/2	八代市、嘉島町	救助活動
第 4 次隊	3 名	8/6～8/9	八代市	救急出動等

② 給水支援状況(派遣要請)

派遣体制 給水車1台

	人員	派遣期間	派遣地域	活動内容
第1次隊	2名	7/29～8/1	八代市	医療機関給水
第2次隊	2名	7/31～8/3	八代市	給水支援等
第3次隊	2名	8/2～8/5	八代市	給水支援等
第4次隊	2名	8/4～8/7	八代市	給水支援等
第5次隊	2名	8/13～8/16	八代市	給水支援等
第6次隊	2名	8/16～8/19	八代市	給水支援等
第7次隊	2名	8/19～8/22	八代市	給水支援等

③ 物資支援(本市独自支援)

	人員	派遣地域	支援物資内容
第1陣	2名	八代市	水、排便処理袋、タオル
	2名	益城町	水、排便処理袋、タオル
第2陣	4名	八代市	段ボールベッド、ダンボールパーティション

④ 職員派遣

派遣先	人員	派遣期間	従事内容
益城町 (災害時相互応援協定)	各班2名	8/7～9/12(9班)	災害ゴミ、家屋調査
八代市 (鹿児島県が実施する 対口支援)	各班2名	8/28～9/18(6班)	避難所運営

⑤ 義援金箱の設置

7月29日設置(9月30日まで)

市役所本庁舎、加治木支所、蒲生支所、あいぽーと、始良公民館、蒲生公民館
加音ホール、ビーラインスポーツパーク始良体育館、中央図書館、蒲生体育館
以上10ヶ所

令和8年熊本地震 被災地支援

被災者支援と市町村間連携の重要性

被災者受け入れ支援について(令和8年度始良市一般会計補正予算第3号・専決処分)

① 住居の提供(市営住宅等の活用)

総事業費：529万4千円

市営住宅(集合住宅)：12戸(3DK、4DK)
戸建住宅：4戸(ペット入居可)
※いずれも敷金、家賃、水道料金を免除

8月7日より
受け入れ開始

② 生活支援金の支給

区 分	市営住宅等	実家・親族宅等
移動費用支援金	1人当たり2万円 (小学生以下は1万円)	1人当たり2万円 (小学生以下は1万円)
生活支援一時金	1世帯当たり10万円 1人当たり5万円 (交付限度額30万円)	1世帯当たり5万円 1人当たり2万5千円 (交付限度額15万円)

始良市における災害時等協定締結の状況

件 名	件 数
災害時における協定（民間）	42
災害時における覚書（民間）	6
包括連携協定	5
災害時における協定（官公署）	13
災害時における承諾（官公署）	1
災害時における覚書（官公署）	1
災害時における協定（消防本部）	9
災害時における覚書（消防本部）	1
計	78



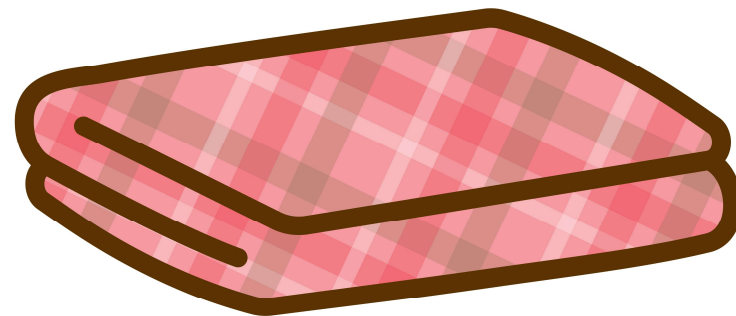
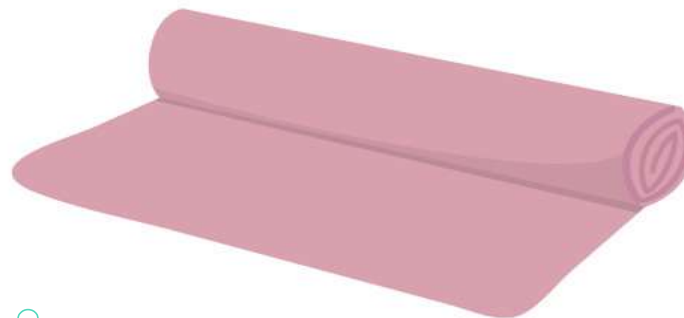
今後も
増強していきます



みなさん、防災用品の備えをお願いします!!

避難所への避難に備えて、

マットや**毛布**も併せて準備してください。



お持ちの方はお薬手帳もお忘れなく!

物価高騰対策入学・就職等 準備支援金給付事業

物価高騰対策重点支援地方創生臨時交付金事業

エネルギーや食料品の価格等に係る物価高騰の影響を受けている子育て家庭に対して、進学期に要する費用について支援金を給付することにより、本市の子どもたちが力強く次のステップに進めるよう支援します。

【事業概要】

- ・対象児童：令和8年度末年齢 6、12、15、18歳
- ・支給時期：令和8年11月以降(原則プッシュ型により支給)



事業費
6,788万8千円
【財源】
国庫補助金
5,822万2千円

担当課
子どもみらい課
66-3111(153)

母子包括支援事業(産後ケア事業)

出産後、自宅に帰っても手伝ってくれる人がいなくて不安、授乳がうまくいかない、赤ちゃんのお世話の仕方や生活リズムが分からない、お産と育児の疲れから体調がよくないなど、出産後、育児などの支援が必要な方を対象に、始良市では産後ケア事業を実施しています。

※令和7年4月から**無償化実施**
※令和8年8月から対象施設の拡大

18施設 ➡ **24**施設



追加事業費
1,220万8千円
【財源】
国庫
610万4千円
県費
492万4千円
担当課
子どもみらい課
66-3111(143)

補正予算概要

令和8年度始良市一般会計補正予算(第4号)

No.	事業名	事業概要	補正額 (千円)	担当部署
1	始良市地域介護・福祉空間整備事業	認知症高齢者グループホーム等防災改修等支援事業により市内グループホームが実施する防災対策を支援します。	8,330	長寿障害福祉課
PICK UP/ 2	物価高騰対策入学・就職等準備支援金給付事業	物価高騰の影響を受けている子育て家庭において、進学等により支出期を迎える子どもを養育する家庭に対して支援金を給付します。	67,888	子どもみらい課
PICK UP/ 3	母子包括支援事業	令和7年4月以降の無償化や令和8年8月からの利用施設拡大に伴う、利用者増加に的確に対応し、妊娠・出産・子育て期に渡って切れ目のない支援を行ないます。	12,208	子どもみらい課
4	現年土木施設災害復旧事業	令和8年6月梅雨前線豪雨に伴う災害箇所の復旧を行います。	71,500	土木課
5	公営住宅維持管理事業	令和7年8月豪雨災害により破損した市営住宅の浄化槽を修繕します。	8,934	建築住宅課
合 計			166,566	
債務 負担	錦江橋橋梁災害復旧工事(2工区)	期 間	令和9年度まで	土木課
		限度額	2,110,000千円	

始良市におけるカスタマーハラスメント対策の状況

① カスタマーハラスメント対応基本方針の策定

- ・ カスタマーハラスメントの定義
- ・ カスタマーハラスメントへの対応方針

令和8年7月策定

② カスタマーハラスメント対応マニュアルの策定

- ・ 始良市におけるカスタマーハラスメントの定義について
- ・ カスタマーハラスメントの判断基準について
- ・ 職員の基本的心得、組織的対策について
- ・ カスタマーハラスメントを受けた職員への配慮について
- ・ 再発防止のための取り組みについて

③ 啓発活動

- ・ 庁舎内へのポスター掲示やホームページ等で周知を図り、地域全体でカスタマーハラスメント防止への理解を広げます。

④ 研修実施

- ・ カスタマーハラスメント研修会の実施
- ・ 職員接遇マニュアルの再周知

令和8年7月実施

⑤ 市役所電話の「自動録音開始」

職員の接遇意識の向上、業務の公正かつ適正な執行を確保するため、**電話の自動録音を始めます。**市役所に電話をかけると、録音をお知らせするアナウンスが流れた後に電話がつながります。市役所からかけた電話についても録音されます。なお、通話内容は、**法令等に基づき適正に運用**しますので、目的外使用はしません。

令和8年9月1日開始



村橋久成 記念事業

開拓使麦酒醸造所
設立150周年

かもだ 薩幌浪漫祭

日本がビールを造りはじめた明治の時代——
北の大地で、その道を切り拓いた。
加治木出身の薩摩藩士・村橋久成の物語。

Kamoda Sapporo Roman Festival

2026年9月12日(土)

第1部
入場無料
(自由席 先着順)

シンポジウム
～村橋久成と開拓使麦酒醸造所～
村橋久成の生涯と業績、日本の
ビール産業の歩みを、識者と共に
紐解きます。

●会 場／ 始良市商工会 加治木支所
●開 演／ 15:15 ●終演予定／ 17:15
●登壇者／ 半田輝雄氏(サッポロビール博物館館長)
岩川拓夫氏(鹿児島歴史マスター)

第2部
4,500円
(事前予約制)

**村橋久成
顕彰交流会**
ゆかりのビールの飲み放題や、
特産品の食事を楽しみながら、
その足跡に思いを馳せる交流会。

●会 場／ かもだ通り 特設会場
受付:リブロックビル1F(加治木町本町106)
●開 演／ 18:00
●定 員／ 70名

第2部の
お申込みは
こちらから



主催: かもだ通り商店街協同組合

お問い合わせ FAX.0995-62-2642 kajiki.kamoda@gmail.com

第2部からでもご参加いただけます

村橋久成 記念事業

開拓使麦酒醸造所 設立150周年記念 かもだ薩幌浪漫祭

加治木出身の村橋久成が、開拓使官吏として、日本初の本格的ビール醸造所である開拓使麦酒醸造所(サッポロビールの前身)の設立に尽力してから、本年で150年を迎えます。久成は、日本のビール産業の礎を築くうえで大きな役割を果たした人物ですが、その功績は鹿児島県内においても、まだ十分に知られているとはいえません。

本事業では、この節目を機に久成の事績を顕彰するとともに、鹿児島と北海道をつなぐ人物としてその歩みを見つめ直し、ゆかりの地である加治木から、久成の功績と生涯を広く発信します。



村橋 久成 (むらはし ひさなり) 1842～1892

加治木島津家の分家・村橋家出身の薩摩藩士。薩摩藩英国留学生としてイギリスに渡る。帰国後は戊辰戦争に加治木大砲隊の隊長として従軍し、明治に入り「北海道開拓使」に登用され日本初の本格的ビール醸造所、「開拓使麦酒醸造所」の建設・開業を主導した。

プログラム

15:15 第1部 シンポジウム開演
15:20 基調講演「開拓使麦酒醸造所150年」
16:15 トークセッション
17:15 第1部 終演予定
18:00 第2部 村橋久成 顕彰交流会 開演
19:30 第2部 終演予定

※第1部は入場無料、第2部は会費4,500円です
※第2部からでもご参加いただけます

会場MAP



GoogleMAPでも
ご確認いただけます

ご来場にあたって

- ・駐車場には限りがございます。乗り合わせでのご来場や公共交通機関利用の来場にご協力ください。
- ・飲酒運転は絶対におやめいただき、運転代行サービスのご利用をお願いいたします。
- ・第2部会費は釣銭のないようご準備にご協力ください。
- ・第2部は、オプション申込により特製グラスのギフト付きでご参加いただけます。詳細は参加申込WEBフォームをご覧ください。

1 9月は「世界アルツハイマー月間」です

2026年の公式標語は

「忘れても 笑顔で暮らせる まちづくり」
です。

認知症を正しく理解し、認知症の方やその家族を地域全体で支えていくことを目的に「パネル展示」を行います。

2 実施概要

【展示場所と期間】

①中央図書館ふれあいプラザ

9月1日(火)～9月11日(金)

②始良市役所あいらスクエア

9月14日(月)～9月29日(火)

※認知症は誰にとっても身近のものです。自分自身の事として認知症と向き合い、「認知症とともに生きる」きっかけづくりにしませんか。

問合せ先

長寿・障害福祉課

64-5537(直通)

令和8年度 始良市立図書館 ふれあい講座

わたしと家族の「そうぞく」講座



講師: 明治安田生命保険相互会社
やが ひろたか
藪 博貴 氏
受講無料

令和8年
9/18 (金)
14:00 - 15:30 (開場 13:30)

お申込みは WEB もしくは来館で

申込受付期間
8/18(火)～定員に達するまで

定員: 100人程度

※お申込みは、本講座の連絡のみに使用し、第三者へ提供することはありません。

会場 始良市立中央図書館
2F 視聴覚室

※お車で越しの方は図書館または市役所2号館前の駐車場をご利用いただき、駐車券を図書館へお持ちください。

お問合せ TEL 0995-64-5600

※ご提出された個人情報は、本講座の連絡のみに使用し、第三者へ提供することはありません。

きりとり線

令和8年度始良市立図書館 ふれあい講座「わたしと家族の「そうぞく」講座」申込書

令和8年 月 日

(ふりがな) 氏 名	住 所	電 話 番 号 (日中連絡のつく電話番号)
ふりがな	〒	

(NO.)

令和8年 第3回始良市議会 定例会
会期日程

会期 9月1日(火) から 9月25日(金) まで25日間

9月

日	曜	会 議 別	開 議 時 刻	日 程 ・ 行 事 等
1	火	本会議	10:00	議案の上程(条例・補正予算等) 一般質問(3人)
2	水	本会議	9:30	一般質問(4人)
3	木	本会議	9:30	一般質問(4人)
4	金	本会議	9:30	一般質問(4人)
5	土			
6	日			
7	月	休会		
8	火	本会議	10:00	条例・補正予算等の質疑、委員会付託又は本会議審議(討論、採決)・決算議案の上程
9	水	委員会	9:30	付託議案の審査(各常任委員会)
10	木	委員会	9:30	付託議案の審査(各常任委員会)
11	金	委員会	9:30	付託議案の審査(各常任委員会)
12	土			
13	日			
14	月	委員会	9:30	付託議案の審査(各常任委員会)
15	火	委員会	9:30	付託議案の審査(各常任委員会)
16	水	休会		
17	木	休会		
18	金	委員会	9:30	委員長報告書まとめ
19	土			
20	日			
21	月	<敬老の日>		
22	火	<国民の休日>		
23	水	<秋分の日>		
24	木	休会		
25	金	最終本会議	10:00	付託議案の委員長報告、質疑、討論、採決 決算議案の質疑、決算審査特別委員会へ付託